

鶴岡市立荘内病院医師公舎整備等事業

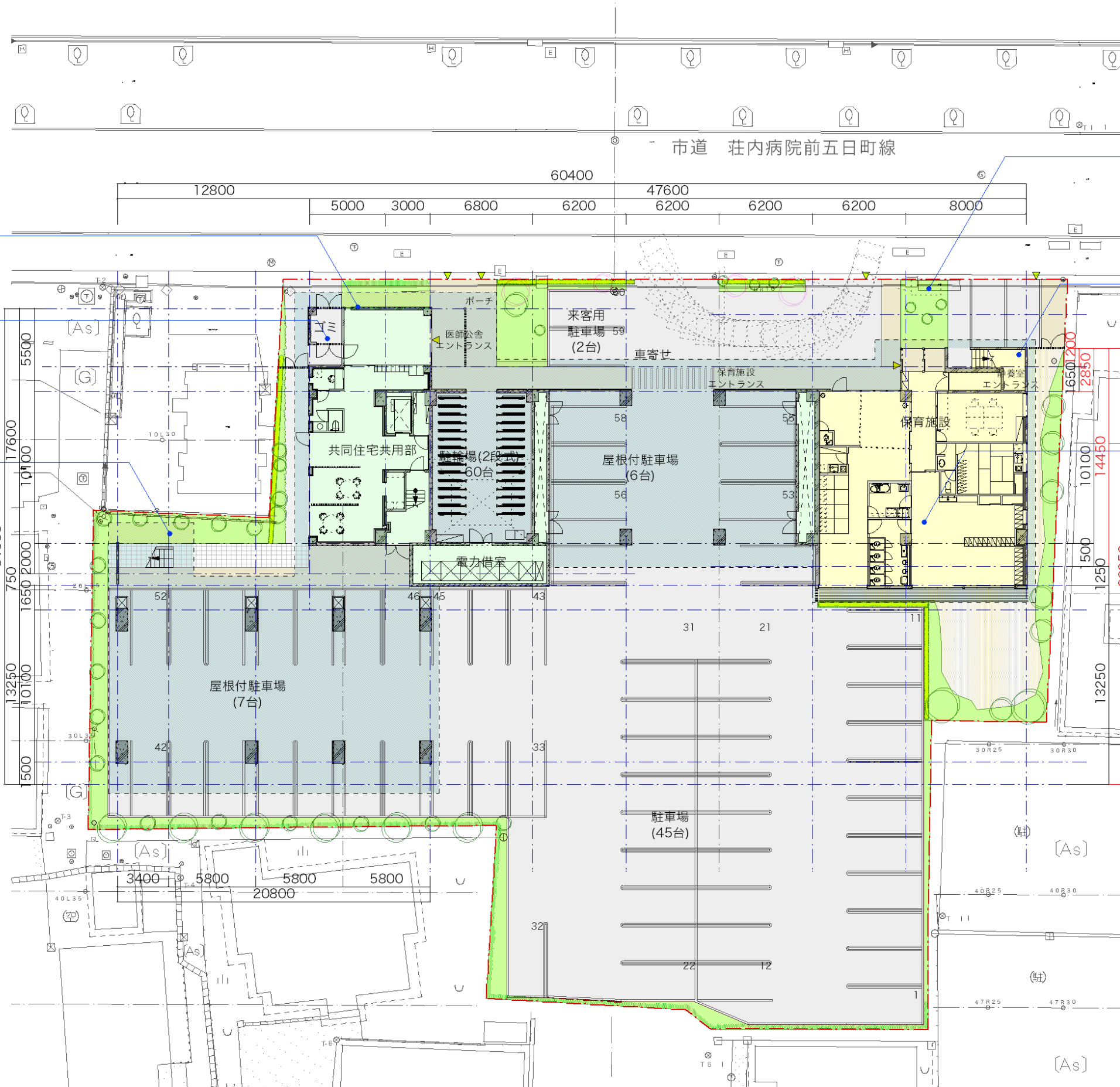
2013.12

平成25年11月27日のまちづくり協議会でのご意見をうけ、調整した内容

- 1.1階の階高、パラペット納まりを調整し、最高高さを17.2mから16.8mに調整
- 2.最上階の庇の高さを下げ、見かけの高さを16.9mから16.1mに調整
- 3.5階北面のデザインを軽くすることで、低く感じられるように配慮
- 4.階段室3の向きを変え、前面道路から約2.2mセットバック
- 5.保育園児送迎用の一時的な駐車スペース(2.5m×4.4m)を2台分確保
- 6.保育園の様子が馬場町五日町線から感じられるように、保育園のプランを調整
- 7.1階北面の仕上げを天然木板貼りに変更
- 8.階段室の仕上げを天然木ルーバーに変更
- 9.ゴミ置場の形状、設置予定位置を調整

外部仕上表

項目	部位	仕上	備考
屋根	屋根	断熱露出シート防水	断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付t95
	庇	RC金コテ仕上げ、塗膜防水	雪庇防止ヒーター
	パラペット	RC+押さえ金物	妻側
外壁	北面	アクリルタイル吹付、RC下地	断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付t65
	南面	アクリルタイル吹付、RC下地(腰壁部分押出成形セメント板下地)	断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付t65
	東西面	アクリルタイル吹付、RC下地	断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付t65
	1階部分	化粧型枠RC打ち放し+撥水塗料、木製格子、一部木板貼り	断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付t65
	屋外階段	木製ルーバー	
軒天		化粧型枠RC打ち放し+撥水塗料、1階車寄せ部分木板貼、駐車場部分ケイカル板	駐車場上部断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付t90
外部床	駐車場	コンクリート刷毛引き	無散水融雪設備
	駐輪場	コンクリート刷毛引き	無散水融雪設備
開口部		アルミサッシ+ペアガラス	一部防火設備
手摺		北面：網入りガラス、南面：アルミ手摺	
バルコニー		塗膜防水	歩行仕様
小庇		アルミ製	
水切		カラーGL鋼板t=0.4加工	
外構等	駐車場	コンクリート刷毛引き	無散水融雪設備
	歩道部	タイル貼	無散水融雪設備
	ゴミ集積場	防塵塗装	清掃用水栓
	犬走り	玉砂利、グレーチング(亜鉛鍍金)、PCU字溝の上	
	植栽	植樹(枝垂れサクラ、ケヤキなど)、こぐまささ、生垣	
	保育施設部分 専用庭	クレー舗装、一部芝張り	砂場
	塀	目隠し用緑化フェンス(h=2.0m)	既製フェンス+ヘデラ+土壌改良
	進入防止用扉	木製格子戸	
	敷地境界	PC既製縁石	



1階外壁仕上げは天然木板貼とすることで、丙申堂から通りの連続性を高め、景観との調和をはかります。(131206)

前面道路から直接ゴミを回収できる形態にしました。(131206)

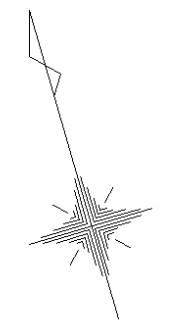
仕上げを木製ルーバーとすることで向かい合うにこふとの調和をはかり、落ち着いた外観を演出します。(131206)

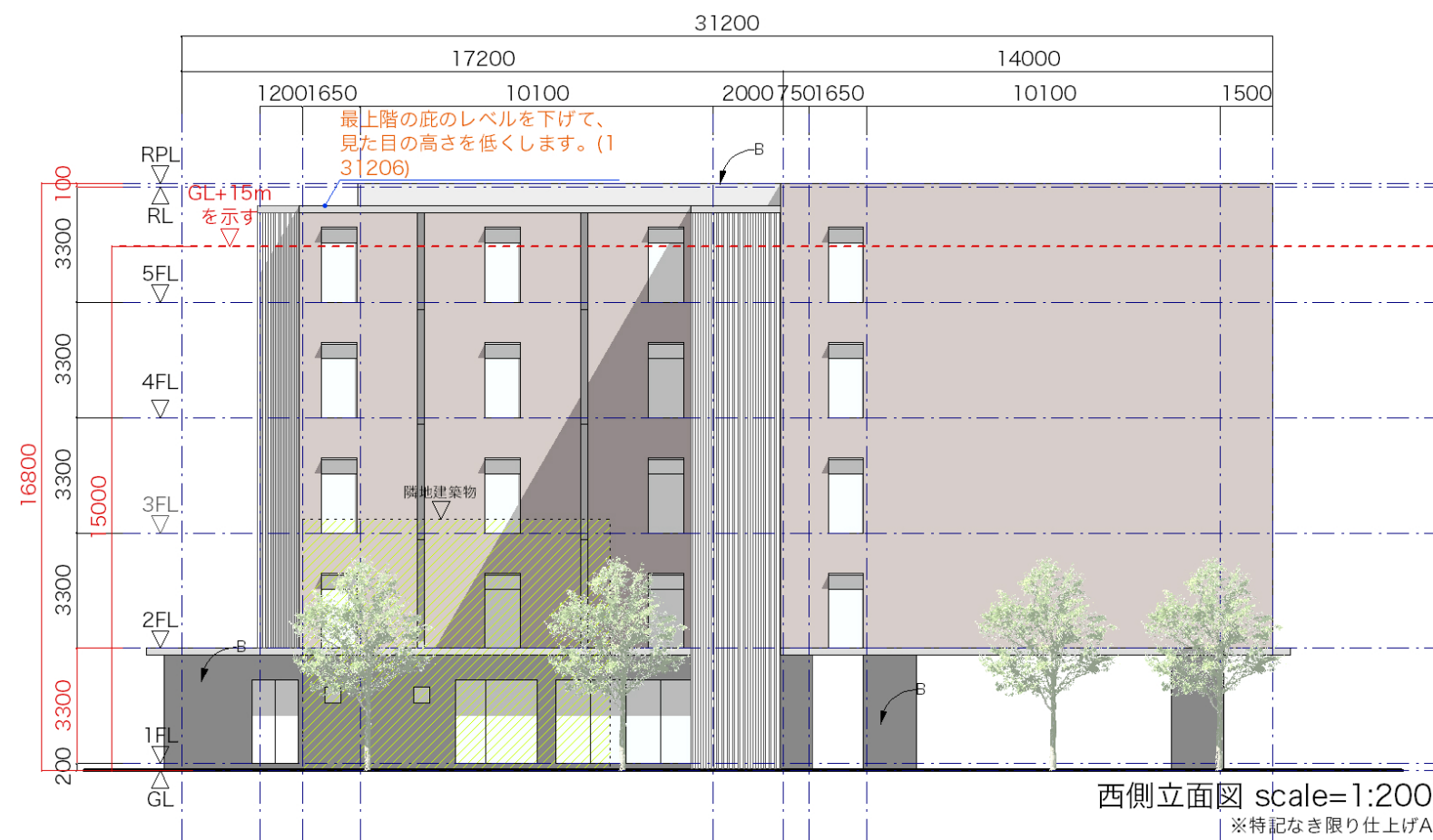
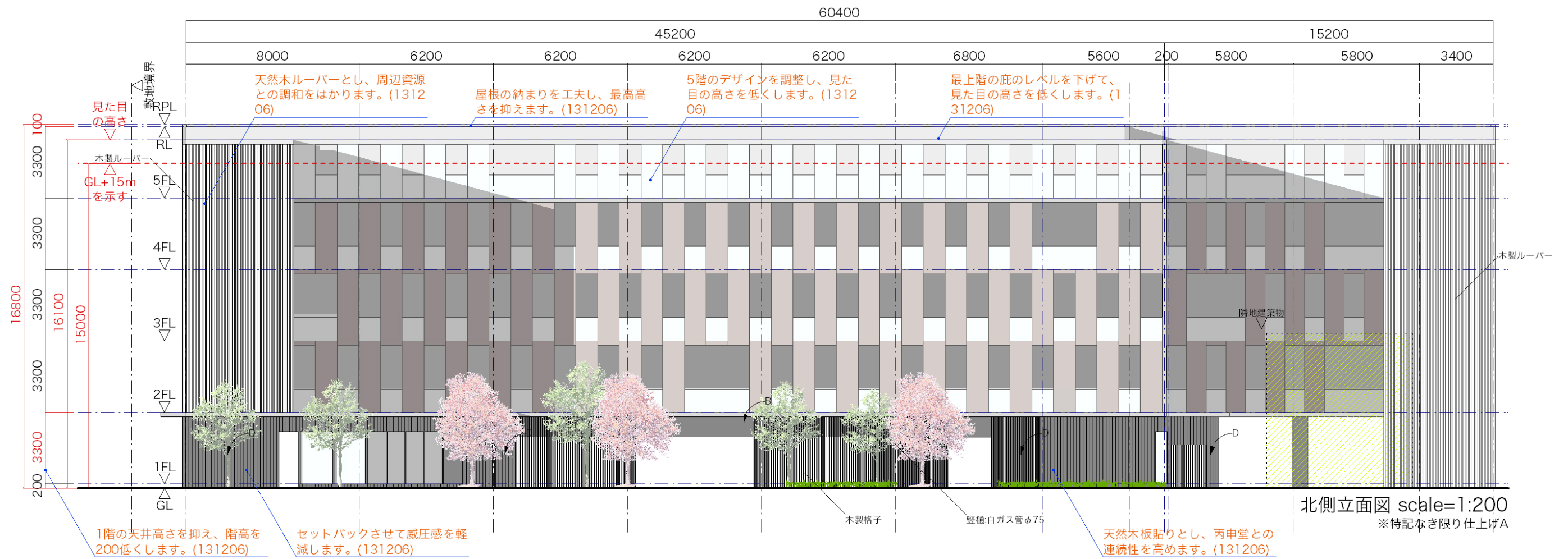
既設ゴミ置場設置予定位置です。(131206)

屋外避難階段の向きを変更します。歩道からセットバックさせることで町並みの連続性に配慮し、圧迫感を軽減します。1階外壁仕上げは天然木板貼とすることで、丙申堂から通りの連続性を高め、景観との調和をはかります。(131206)

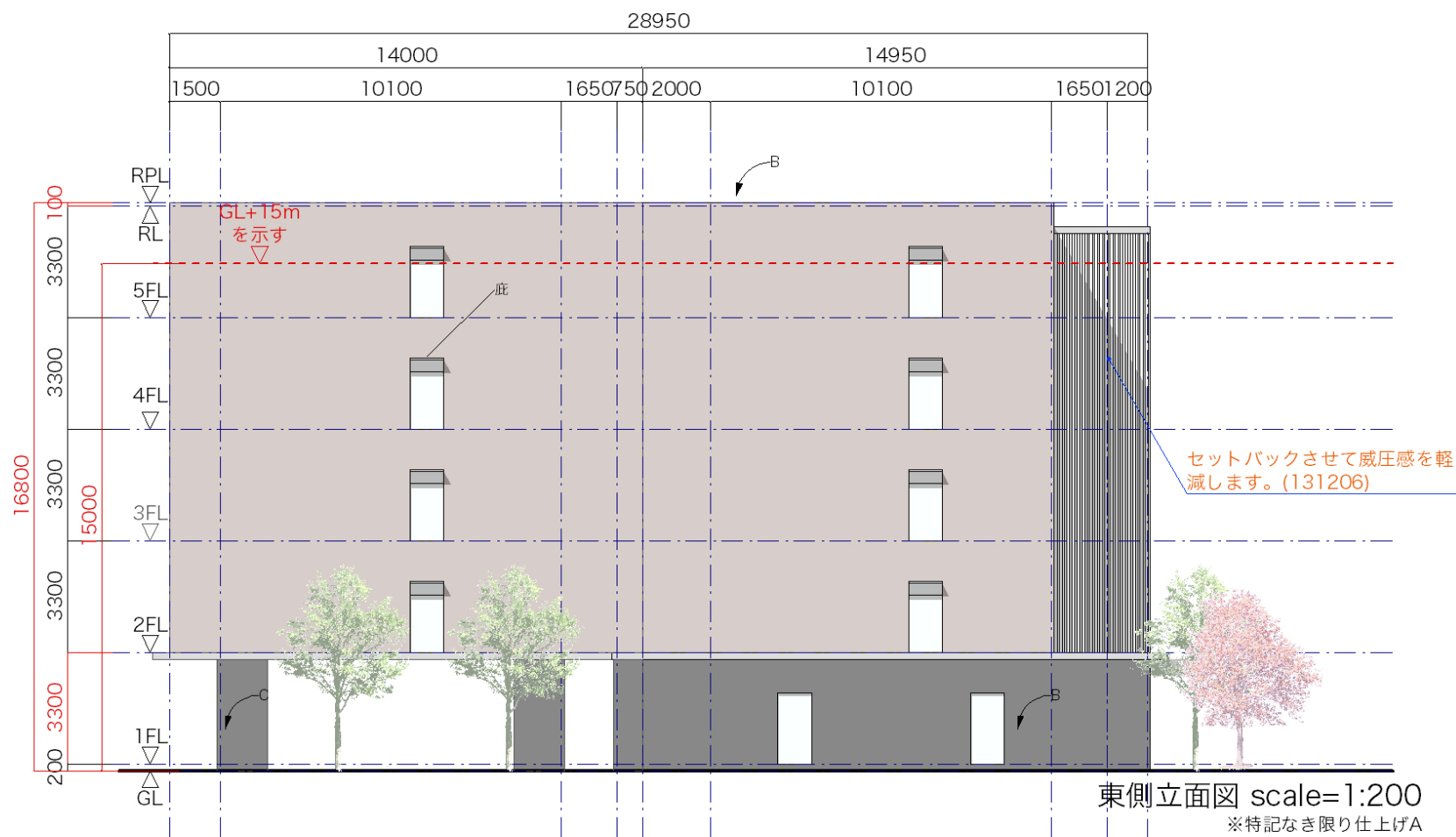
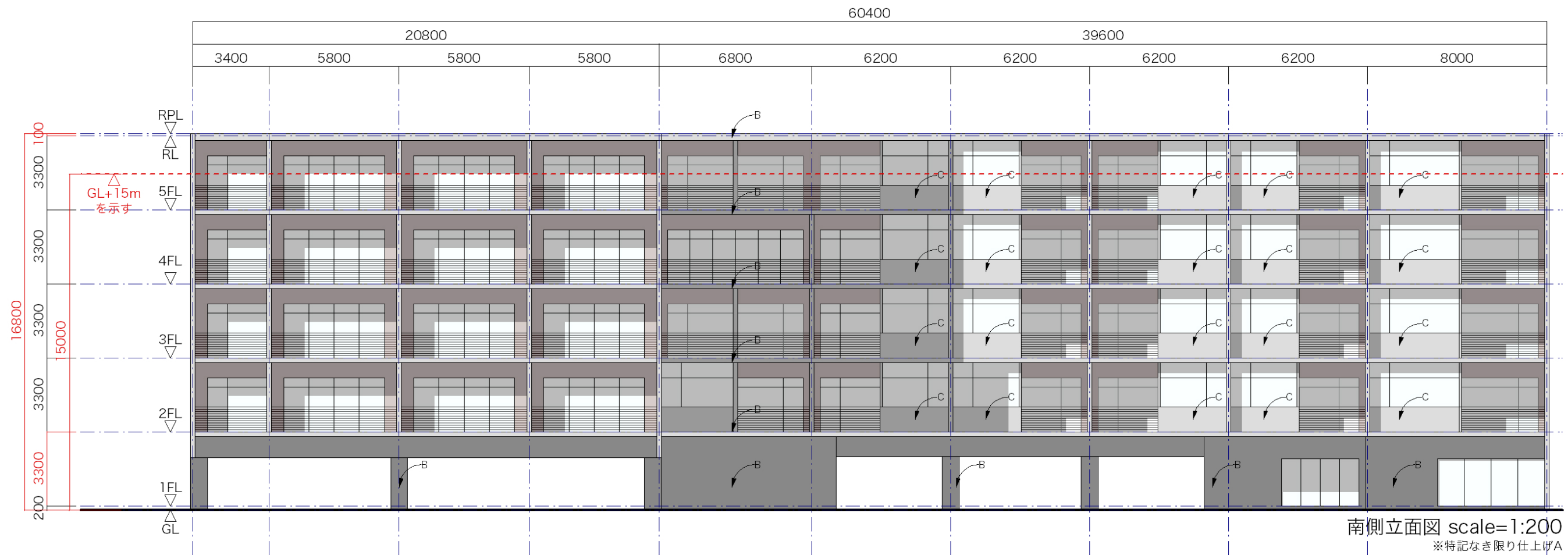
保育所諸室のレイアウトを変更します。保育室を千歳通りに面する位置に変更することで、保育所の明るい雰囲気や園児の活動が感じられるように配慮します。(131206)

- 医師公舎専有部分
- 医師公舎共用部分
- 病院職員保育施設
- 建物水平投影範囲





- 仕上凡例
- A:アクリルタイル吹付、RC下地
 - B:化粧型枠RC打放+撥水塗料
 - C:押出成形セメント板t60+撥水塗料
 - D:天然木板貼り



- 仕上凡例
- A: アクリルタイル吹付、RC下地
 - B: 化粧型枠RC打放+撥水塗料
 - C: 押出成形セメント板t60+撥水塗料
 - D: 天然木板貼り



3-1.周辺環境への影響

3-1-1.ガイドライン及び協定

「三の丸地区の景観形成基本理念」

- ・鶴岡の景観は**周囲の山々**によって特徴づけられており、景観形成にあっては**この構成を保全活用**する
- ・移動することによって発生する**景色の移り変わり**に配慮した景観コントロール(建築物の高さ、色彩、道路、公園等の整備方法等)を行う
- ・画一的な手法ではなく、**場所ごとに固有の特徴を生かした方法**で景観をコントロールする

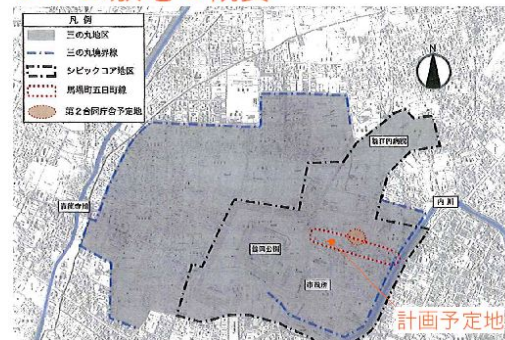
「シビックコア地区のまちづくりガイドライン」

- ・**城下町の歴史**をかんじる、鶴岡らしいデザインによるまちづくり
- ・鶴岡ならではの**周囲の山々の眺望**をデザインする
- ・鶴岡公園のイメージと連鎖する**豊富なオープンスペース**による、**賑わいとくつろぎの共存**するまちづくり
- ・交通体系を整理して、**歩行者に優しい**まちの回遊の中心となるまちづくり
- ・**多主体が連携、交流**するばしょづくり

「五日町線まちづくり7ヶ条」

- ・**歩行者を主役とした安全に配慮した道空間**にする。
- ・五日町線に面する北側敷地の一部は道空間の一部として、**豊かな歩行空間**を生み出す
- ・通り全体として**見通しの良い安心して歩く**ことが出来る道路設備を整える
- ・建築物の形態意匠の調和を図り、**美しい街並み**を実現する
- ・建築物以外の**敷地利用**や作り方についても、**豊かな町並み**となるようにつとめる
- ・戸建て住宅の**良好な環境**が維持できる範囲で**多様な用途の共存**をめざし、建て方等の工夫をする
- ・**周辺資源(丙申堂・鶴岡公園・合同庁舎)**との調和を図り、**統一感のある質の高い町並み**を実現する

3-1-2.敷地の概要



計画予定地は、鶴岡公園周辺で「三の丸地区」「シビックコア地区」「馬場町五日町線」に属し、「三の丸地区の景観ガイドライン」「シビックコア地区におけるまちづくりガイドライン」「馬場町五日町線まちづくり協定」が定められ、景観形成の指針が示されています。通り周辺は、鶴岡公園や丙申堂などの鶴岡の歴史・文化を表す周辺資源に恵まれています。

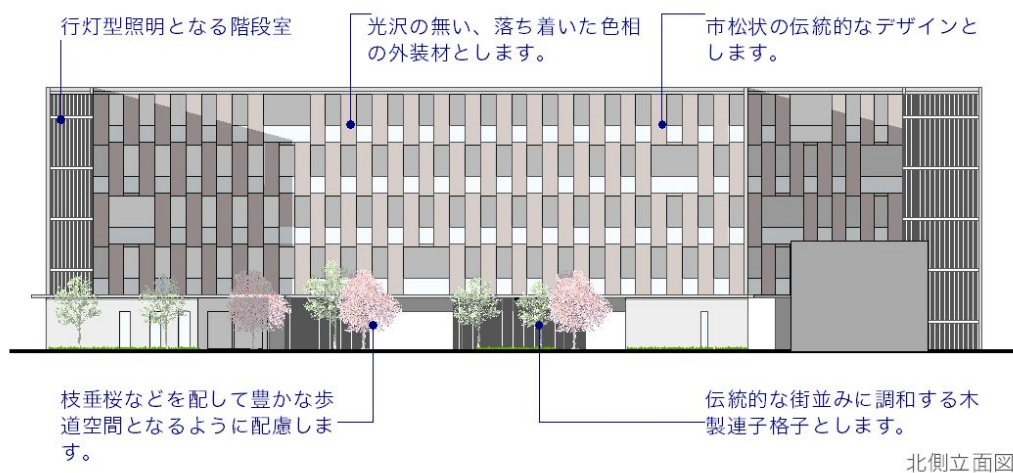
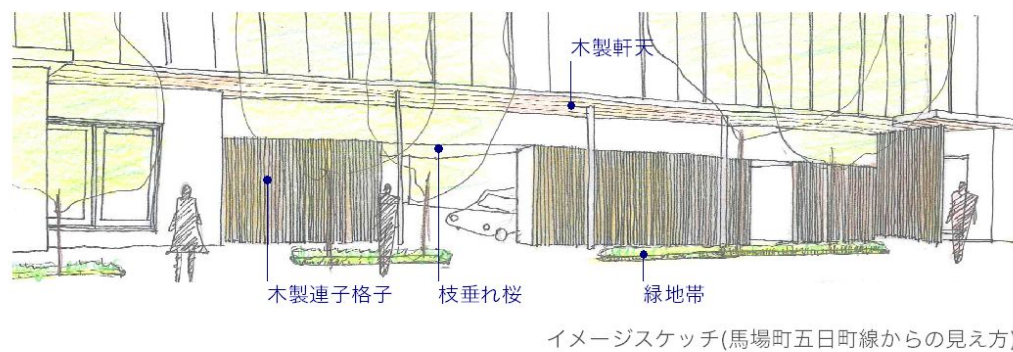
3-1-3.周囲の山々と敷地の関係



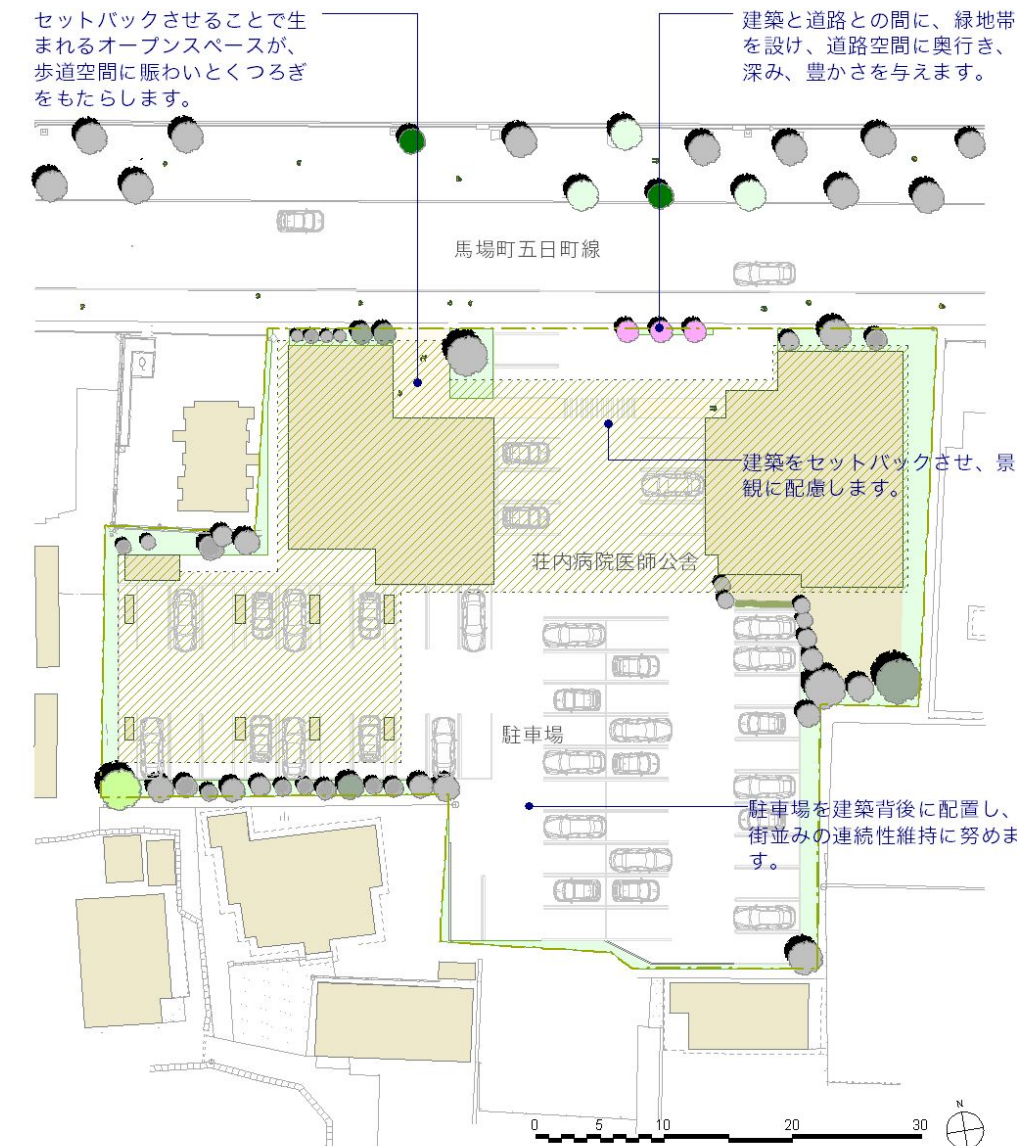
「三の丸ガイドライン」によれば、予定地は「街路軸眺望ゾーン」にあたり、山あて景観を重視しています。予定地は通りの中ほどに位置し、こうした山々の眺望景観を阻害しない場所となっています。

3-1-3.景観に配慮した配置立面計画

- 1.北側歩道から高層部を5m程度セットバックさせ、**街路に対する威圧感を軽減**し、通りから見たボリューム感を極力押えるとともに、**駐車場を建築物の背後に配置し、街並みの連続性維持**に努めます。
- 2.枝垂れ桜や、低木を混色した緑地帯を配して、**見通しの良い歩道空間**を整え、道路沿いの部分には自然素材の軒天、連子格子を用いて、「鶴岡らしさ」「城下町らしさ」を実現する美しい街並みを目指します。

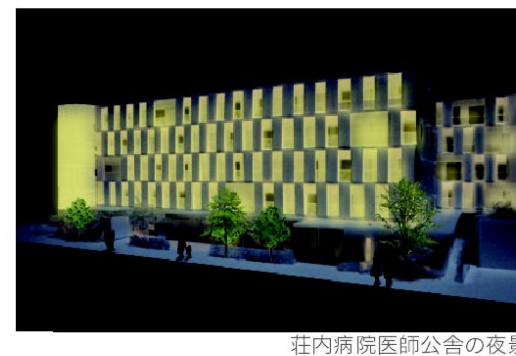


- 3.**歴史ある城下町にふさわしい**連子格子や市松など、伝統的なモチーフの落ち着いたデザインとし、仕上げにアースカラーや伝統色を採用することで、**鶴岡公園や丙申堂などの歴史文化を表す周辺資源との調和**をはかります。また、意匠面において、敷地北側に位置するにこふると調和をはかり、**統一感のある質の高い街並み**になるように配慮します。



配置図

- 4.鶴岡公園から内川に繋がる夜景に**連続性**を持たせるよう配慮します。小さくもれる明りは行灯のように歩道を照らし、**歩道空間の安全性**を高めます。



3-2.移動景観の検証



1. 鶴岡公園側より馬場町五日市線を見る
2. 内川側より馬場町五日市線を見る
3. 荘内看護専門学校側より副道路を見る
4. 山形地方検察庁側より鶴岡村上線を見る
5. 山形地方裁判所鶴岡支部側より鶴岡村上線を見る
6. 鶴岡市役所側より副道路を見る

